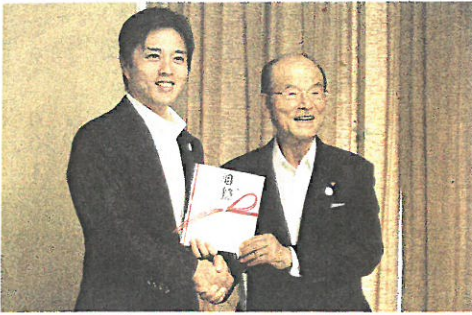




リバー産業

「子供の貧困対策に」 大阪市へ100万円寄付

不動産開発・販売を手がけるリバー産業(河啓一社長)は子供の貧困対策に役立ててもらおうと大阪市内に1千万円を寄付し、市役所で31日、河社長が吉村洋文



吉村洋文大阪市長に寄付金の目録を贈呈するリバー産業の河啓一社長(右) 大阪府北区

市長に寄付金の目録を贈呈した。寄付金は子供食堂の充実などに充てられるという。河社長は「私自身、貧し

い家に生まれたので弱者に思いをさせてもらってうれしい。どんな対策を進めてほしい。今後も協力させてもらいたい」とあいさつ。感謝状を贈った吉村市長は「将来の大阪を支える子供たちへの投資として、子供食堂などの対策を取っているが、厳しい運営状況

なのでありがたい。貧困の連鎖を断ち切るために大切に使用させていただく」と述べた。同社は昭和38年創業。府内を中心に、目に入る実際の緑の量「緑視率」にこだわる、環境に配慮した分譲マンションなどを展開している。